

**EXTERIOR POLYURETHANE WINDSHIELD
APPLICATION MANUAL**

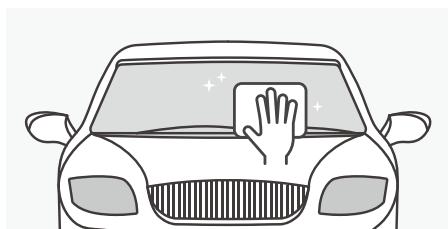


施工手順

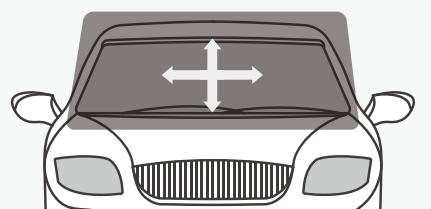
推奨工具:

- 1.清潔なマイクロファイバータオル
- 2.マイクロファイバースポンジ
- 3.30°カッター
- 4.スキージー
- 5.中性洗剤(ベビーシャンプー)を
混ぜたスプレーボトル
- 6.スチーマー & ヒートガン

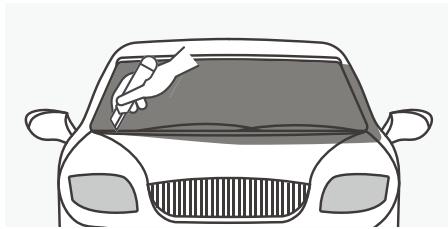
1 ワイパーを含め、ウインドシールド
全体を丁寧に清掃する



2 保護フィルムを剥がす



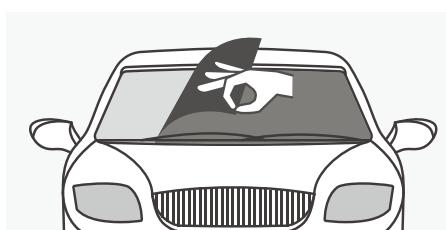
3 必要なサイズにウインドシールド
フィルムを裁断する



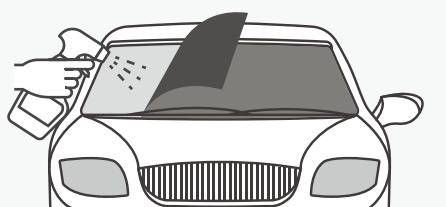
4 ガラス面のほこりをすべて取り除く



5 ウインドシールドフィルムの
離型フィルム(リリースフィルム)を剥がす



6 フィルムの接着面に中性洗剤(ベビーシャンプー)
溶液をスプレーする。
溶液の比率:洗剤1:水9
(気温・湿度などの環境条件により調整)



7 ガラス面にフィルムを載せ、位置を調整する



8 スキージーでベビーシャンプー溶液を
押し出し、フィルムを定着させる



9 フォームパッドにコーティング剤を塗布する



10 最良の仕上がりのため、フィルム表面にも
コーティング剤を塗布する



事前点検・取り扱い・施工時の注意事項

- 1.ガラス表面の傷・損傷を必ず確認し、必要に応じて顧客へ説明する
- 2.フィルムの汚れ・ほこり・油分を完全に除去する
- 3.使用後はロールをしっかりテープ留めし、層間のトンネル(浮き)を防ぐ
- 4.このフィルムは柔軟なため、ヒートガンでの収縮加工は不要
- 5.曲面の施工にはスチーマーが有効
- 6.このフィルムはガラス面専用
- 7.ロールを床に長時間置かない(変形の原因)
- 8.スキージーで強い圧力をかけない(跡や変形の原因)

コーティングの注意事項

- 1.使用量は1回あたり約3ml
- 2.フィルムを左・中央・右の3エリアに分ける
- 3.スポンジで片側に塗布し、布で拭き取り、反対側も同様に行う
- 4.「塗布→拭き取り」まで2分以内に完了させる
- 5.施工中に硬化が発生した場合は、コンパウンドまたはIPAで除去し再施工
- 6.完全硬化:夏 約3日、冬 約1週間
- 7.施工後数日は屋外駐車を避ける(雨に当たらない)
- 8.施工後3日間は洗車禁止

施工後のケア

- 1.高圧洗浄を直接当てない(フィルム浮き・損傷防止)
- 2.通常のワイパーではビビりが出る可能性あり。シリコンワイパーを推奨
- 3.強酸性・強アルカリ性の洗剤はフィルムを損傷する可能性あり
- 4.乾いたガラスやホコリのある状態でワイパーを使用しないで必ず水を噴射する
- 5.フィルム性能を保つため、2~3ヶ月ごとにコーティングを塗布
- 6.浅い傷は自己修復されるが、深い傷は修復不可
- 7.ワイパー使用前に積雪・氷を必ず除去する
- 8.汚れがひどい場合は、使用前にガラス面を洗浄する